

# Br. Holdings Report



第21期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

証券コード：1726



極東興和株式会社  
赤山橋他4橋床版取替工事  
山口県周南市～山口市(中国自動車道)

# 株主の皆様へ

To Our Shareholders



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスに罹患された方々並びにご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

当社グループ内の感染者は少数で、事業の進捗に影響なく無事に第21期上半期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)を終了しましたので、その事業活動の概況及び業績をご報告させていただきます。

代表取締役社長

藤田 公康

## 新市場区分「プライム市場」移行

当社は、新市場区分「プライム」市場上場基準に適合していることを確認し、昨年7月21日開催の取締役会において、「プライム」市場を選択する決議をいたしました。本年4月4日の再編で誕生した新株式市場のうち「プライム」市場へ予定通り移行いたしました。

## 「持続可能な成長」は実現できるか

当社はコーポレートガバナンスコード改定を踏まえたガバナンス、独立社外取締役の充実や多様な価値観を有する人材の採用などを推進しております。事業基盤である環境・社会問題など、サステナビリティをめぐる課題を解決するためサステナビリティ推進室を設置し、ワークショップの開催を重ね、積極的な取り組みを推進しております。

私共グループの生業はコンクリートの橋梁や床版の製造、施工であり、製造時に多量のCO<sub>2</sub>を排出するセメントを大量に使用することから、サプライチェーンでのカーボンニュートラルは不可能であると言われてきました。使用セメント量削減のための置き換え可能な高炉スラグやフライアッシュは2006年頃から主な製品に採用してきましたが、現在ではジオポリマーコンクリート等の共同研究を各教育機関と取り組んでおります。その他、LCCO<sub>2</sub>削減に寄与する橋梁の長寿命化や自然石使用による

プランチブロック工法など、製品・施工の多様化による環境負荷の低減策を推進しております。また、CO<sub>2</sub>の吸収源となる人工藻礁などの研究も開始しております。

## 働き方改革と健康経営優良法人の認定

当社グループは、持続的な成長及び働き方改革に取り組むため、生産性向上が不可欠と判断し、DX活用による「工期短縮」「品質向上」を目的とし、生産設備の更新、施工性向上のための技術開発を実施してまいりました。また、従業員のワークライフバランスの実現に向け、長時間労働を抑制し、ゆとりある休暇の取得等に取り組んでまいりました。その結果、経済産業省より「健康経営優良法人2022」の認定を受けました。今後とも従業員とその家族の健康を積極的にサポートし、健康経営に取り組んでまいります。

## 当社グループの第21期上半期の業績

当社グループの第21期上半期の受注高は、対前年比で54.2%増と好調に推移しております。過去最高を記録した第19期上半期の受注高と比較すると8割程度に留まっておりますが、当期は高い採算性が見込まれる案件の受注が多いことから、来年度以降の手持ち残高及び想定利益は高い水準で推移していくものと思われれます。

収益面では、前年同期は想定を上回る設計変更を獲得し、過去施工分を含め多額の利益を計上できましたが、当上半期は売上高16,516百万円(前年同期比5.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は212百万円(前年同期比70.4%減)と、大幅な減少となりました。

通期見通しにつきましては、主な大型工事3件の大幅な仕様変更に伴う設計変更増を見込んでおりましたが、仕様決定の遅延などにより設計変更時期が不確定となり、利益計上の大幅な変更を余儀なくされております。また、一定区間に含まれる複数の案件に関する基本契約を一括で締結した後、設計や施工の準備が整った案件から順次個別契約を締結する契約方式も、受注や利益計上の予測を困難としており、こういった状況から前期比減収減益と下方修正させていただきました。

剰余金の配当につきましては、受注や予想される粗利益が改善傾向にあり、前述の案件を含む大型物件の設計変更増など、来期以降の増益が期待できることから、中間配当及び期末配当は前期と同様に1株当たり6円に据え置き、年間配当金額は1株当たり12円を予定しております。

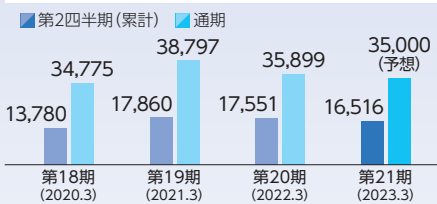
当社グループは、株主の皆様のご期待にお応えできるよう、環境対策や技術開発を積極的に推進していくと共に業績の安定にも注力してまいりますので、今後ともなお一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

## 連結財務ハイライト

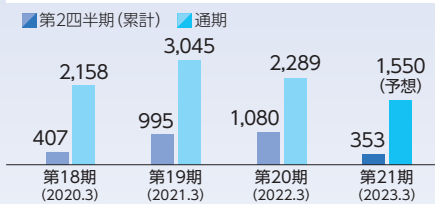
### 売上高

(百万円)



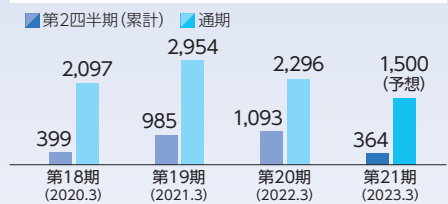
### 営業利益

(百万円)



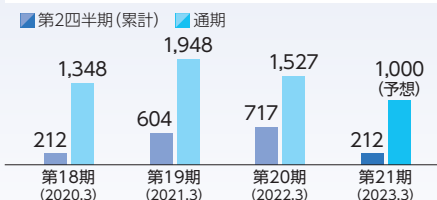
### 経常利益

(百万円)

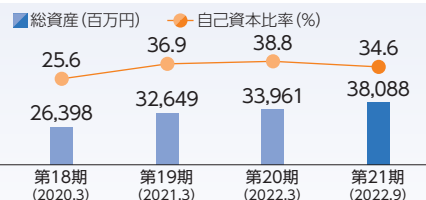


### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

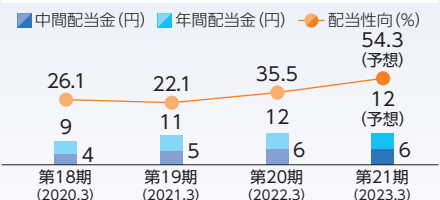
(百万円)



### 総資産/自己資本比率



### 配当金/配当性向





# TOPICS

トピックス

## TOPICS 1

極東興和株式会社  
東日本コンクリート株式会社

### 北陸新幹線白山・加賀間軌道スラブ製作・運搬 (石川県白山市、能美郡川北町、能美市、小松市、加賀市市内)

本工事は、北陸新幹線金沢～敦賀間のうち、白山市から加賀市までの43.7kmの区間に設置する合計17,000枚を超える軌道スラブ製作・運搬の工事です。

同スラブは1日当たり24枚製作し、石川県内の各軌道基地まで運搬しました。



## TOPICS 2

極東興和株式会社

### 主要地方道佐渡一周線 真更川工区 真更川4号橋上部工工事(新潟県 佐渡市)

本工事は、主要地方道佐渡一周線整備の一環として、急カーブの緩和を目的とする橋梁新設工事です。

過酷な自然条件(主に風雪・塩害)に耐えるよう設計されています。



## TOPICS 3

東日本コンクリート株式会社

### ざす座主歩道橋橋梁塗装工事(宮城県 栗原市)

本工事は、宮城県栗原市花山ダム上に架かる座主歩道橋のトラス部塗り替え塗装工事です。

前年度までに耐震補強及び主桁部の塗装工事を行っており、今回は上部のトラス部塗装を行いました。



## TOPICS 4

極東興和株式会社

### 令和3年度道路施設長寿命化対策事業主要地方道 藤島由良線油戸第一シェルター補修工事(山形県 鶴岡市)

山形県が管理するシェルターでインフラ長寿命化計画に基づき延命が見込める修繕対象の施設です。

本工事は、シェルター全体をリニューアルする工事で、当社独自技術のK-LIP工法が採用されています。



## 表紙写真について

### 中国自動車道(特定更新等)赤山橋他4橋床版取替工事

本工事は、極東興和(株)・大成建設(株)・コーアツ工業(株)共同企業体による、中国自動車道徳地IC～鹿野IC間に架橋されている9橋の床版取替並びに12橋の耐震補強工事です。損傷した鉄筋コンクリート床版をより耐久性の高い床版に取り替える工事で、当社江津PC工場・大分工場並びにキョクトウ高宮(株)にて製作したプレキャストPC床版を使用しております。(2022年8月竣工)



## ● 会社概要

(2022年9月30日現在)

商号	株式会社 ビーアールホールディングス Br.Holdings Corporation
設立	2002年9月27日
本社所在地	広島市東区光町二丁目6番31号
電話	082-261-2860(代表)
資本金	4,813,847,000円
決算期	3月31日
従業員数	11名(連結592名)

## ● 代表者及び役員

(2022年9月30日現在)

代表取締役社長	藤田 公 康
取締役	石 井 一 生
取締役	山 根 隆 志
取締役	天 津 武 史
取締役	山 縣 修
取締役・常勤監査等委員	田 坂 昌 博
取締役・監査等委員(社外)	小 田 清 和
取締役・監査等委員(社外)	佐 上 芳 春
取締役・監査等委員(社外)	三 浦 房 紀

## ● 株式の状況

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	45,795,000株
株主数	48,729名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,161	9.16
トウショウアセットマネジメント株式会社	4,010	8.83
藤田公康	2,175	4.79
ビーアールグループ取引先持株会広島支部	1,014	2.23
広成建設株式会社	988	2.17
ビーアールグループ社員持株会	941	2.07
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	868	1.91
株式会社三菱UFJ銀行	800	1.76
トウショウ産業株式会社	782	1.72
藤田衛成	670	1.47

(注)持株比率は自己株式(384千株)を控除して計算しております。

## ● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777(通話料無料)

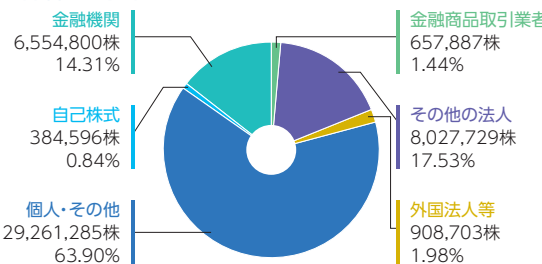
上場証券取引所 東京証券取引所(プライム市場)

電子公告により行う。  
当社ホームページ(<https://www.brhd.co.jp/ja/ir/announce.html>)にて掲載。  
(ただし、やむを得ない事由により電子公告によることのできない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

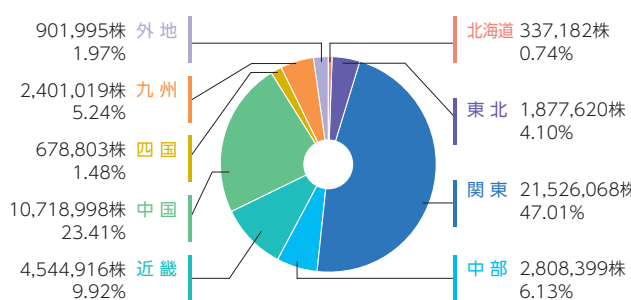
## ● 株式分布状況

(2022年9月30日現在)

### [所有者別株式分布状況]



### [地域別株式分布状況]



## ● グループの概況

(2022年9月30日現在)

### ● 極東興和株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/PC構造物の設計・施工

PC及びRC製品の設計・製造・販売等  
コンクリート構造物の診断・補修・補強等

### ● 東日本コンクリート株式会社

本社所在地/仙台市

事業内容/PC構造物の設計・施工

PC及びRC製品の設計・製造・販売等  
コンクリート構造物の診断・補修・補強等

### ● キョクトウ高宮株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/PC製品及びコンクリート二次製品の設計・  
製造・販売・施工等

### ● ケイ・エヌ情報システム株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/ソフトウェアの設計・開発及び販売等

### ● 豊工業株式会社

本社所在地/大分市

事業内容/PC及びコンクリート二次製品の製造・販売等

 株式会社 ビーアールホールディングス

広島市東区光町二丁目6番31号 TEL 082-261-2860 FAX 082-261-2861

ホームページ <https://www.brhd.co.jp/> (IR情報を当社ホームページに掲載いたしておりますので、こちらからもご覧ください。)

 UD  
FONT